

開成南小学校 学校だより

みなみの風



平成
31年
2月



卒業式、入学式に向けて ステキな感謝の心を！

2月12日(火)
19日(火)



1月末に予定されていた朝会は、インフルエンザ蔓延予防の理由により一時中止となりましたが、天気予報に反して、思いのほか(?)雪が降らなかった三連休明けの2/12(火)の朝会から、卒業式(3/20)や入学式(4/5)等に向けての歌の練習で始めました。

音楽科主任の秋山教諭の指導により、児童全体へ、歌唱の基本姿勢や“楽しく”歌う秘訣、そして「気持ちを込めること」についてのお話と実演指導がありました。

また、学年・学校代表として送りの言葉を担当する児童たちの”よびかけ”練習も始まり、教務主任の大山総括教諭から「あなた方には学校の代表として呼びかけをしてもらいます。全校児童の思いが込められた言葉をしっかりと大きな声で届けてください!」と、大きな命題も与えられました。お互いに「感謝の心」で素敵な式典を目指していきます。



ぞつぎょうしき
おのれのことば
五年生
(五年生) ありがとうのうかい
おのれのことば
おのれのことば



卒業生の歌
卒業生
お世話になった先生からの
メッセージ

お世話になった先生からの
メッセージ

学校公開日 御来校 ありがとうございます！



2月15日(金)

この日は、朝の交通安全指導日に引き続き、“平成最後”の学校公開日でした。今年度も、保護者をはじめ次年度以降に入学予定の方々、祖父母に当たる方々や地域にお住まいの方など、数多くの方々に御来校いただき、子どもたちの姿を御覧いただきました。有難うございました。一部の学級では、なかなか終息を迎えないインフルエンザ流行の影響も心配されましたが、なんとか公開ができました。

特別な「公開日」や「参観日」ではなくても、本校では授業や子どもたちの様子を御覧いただくことは、随時可能です。「学校と家での様子の違いが気になる。」「子どもたちの間では、どんな話題や遊びなどがやっているのだろうか？」等、気になることがあれば、学級担任や学校教職員等へお声をかけてください。

本校は安全管理上、ゲートの施錠等をしっかり行っておりますが、関係者来校のハードルは高くありません。公開日以外でも、今後ともどうぞお越しください。



※ 2/13(水)、町内在住の方のご好意により、町教育委員会事務局を通じて、開成南小学校へ少年用サッカー用ボール14個の寄贈がありました。ありがとうございました。

来年度はどの にしようかな？ クラブ発表・展示 2月5日（火）他

本校及び開成小では2月7日（木）、文命中では1月24日（木）に新入学説明会を行うなど、新入学児童生徒への準備が着々と進んでいます。

来年度は一学年進級する児童も、教科の学習内容はもとより、学校行事や学年の行事、特別活動などにも興味津々です。

例年、この時期は、クラブが新たに始まる現3年生を対象に、活動見学を行っています。全校児童へ向けての発表や展示などを行うクラブもあります。立春からの週が今年度は、ちょうどその時期に当たりました。

中休みや昼休みを効率的に使って、多くの児童が集まって見学したり体験したりするのを楽しみにしています。もちろん、披露や発表する側にとっても、ワクワクドキドキの時間のようです。

体育館では「昔遊び」「バトンダンス」「バドミントン」のクラブが、家庭科室では「手芸」「室内ゲーム」「イラスト・絵画」「文芸」「鉄道」「工作」「生き物」のそれぞれのクラブが演技や活動の披露や紹介を行いました。

クラブ活動は異学年での望ましい人間関係や個性の伸長、集団の一員としての協力、よりよいクラブづくりへの自主的、実践的な参画態度の育成を目指して行われています。



4月からよろしくお願ひします！ 入学説明会 2月7日（木）



立春から安定しない気候が続きましたが、2月7日（木）に、次年度の入学説明会を行いました。年月の力はとてつもなく大きなもので、すっかり慣れきっている在校児童にとって、当たり前のように過ごしている本校での日々でも、入学前は右も左も全く分からず不安であるのが当たり前です。

校舎内のレイアウトや持ち物、様々な学校生活上の配慮、給食時の様子、健康面での心配、PTA活動などについて、短時間ですがぎゅっと詰め込みお伝えし、質疑を受けました。

優しい先輩児童や御家庭から、新入生への支援をお願いします！



季節のたより

最近、日本で言われている「三寒四温」は、“三日寒い日が続いたのちに四日暖かい日が続くような周期で徐々に春に近づく様子”の意味合いで使われていることが多いようです。元々は、中国北東部や朝鮮半島で、強まったり弱まったりする寒さが七日間程度の周期で繰り返される、冬寒の様子を表していました。

古くは文部省唱歌「花」「春の小川」をはじめ、昭和世代には「春うらら」「春一番」、今年が最後の平成の時代では「春よ、来い」「桜坂」など、お馴染みの春の曲が誰でもすぐに思い浮かびます。温かで過ごしやすい気候、そして菜の花や桜などの彩りに心も弾み、思わず前向きに体を動かし口ずさみたくなる方もいることでしょう。サッカーや野球などのプロスポーツも開幕する、華やかで元気な応援歌やテーマソングが似合う季節となってきます。卒業式や入学式などで、校歌がよく流れたり歌われたりする時期でもありますね。

平成最後の季節「春」は訪れ、そして次の時代や季節へ確実に移っていきます。

春には、過去や思い出ではなく、これから訪れる栄えある未来や期待がよく似合うようです。個人的には「最後の春休み」がお気に入りの春の歌です。（担当）

